

ぎかい TIMES

令和3年6月1日発行 No.61

新たな歴史の幕開け

特集新議場



CONTENTS

特集 新議場…2 令和3年度予算…4 3月定例会 議案審議…6 常任委員会審査Q&A…9 審議結果一覧…10 市政を問う! 一般質問…11

旭市議会 新たな歴史の幕開け



議場には2台のモニターが付いています。出席議員数や一般質問の発言残時間などが表示されます。



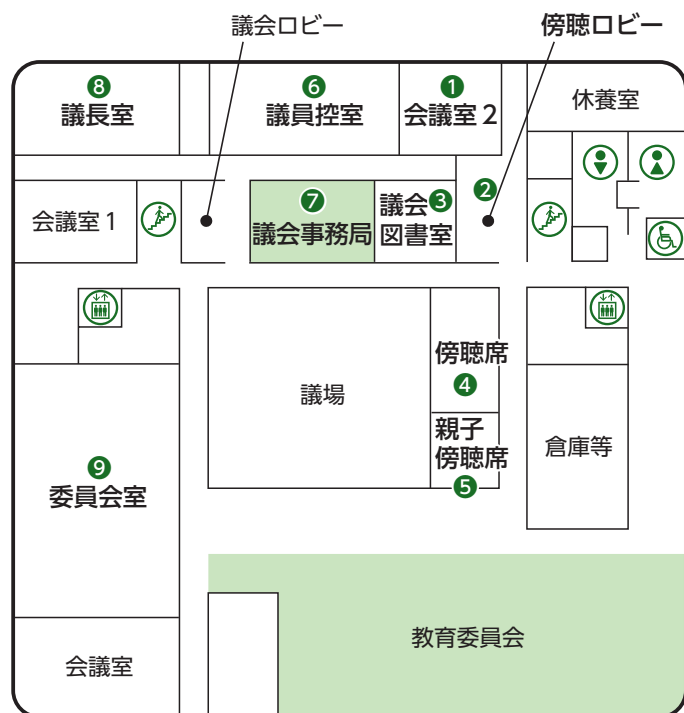
新たに質問席が設置されました。質問する議員はここに移動して、質問することになります。



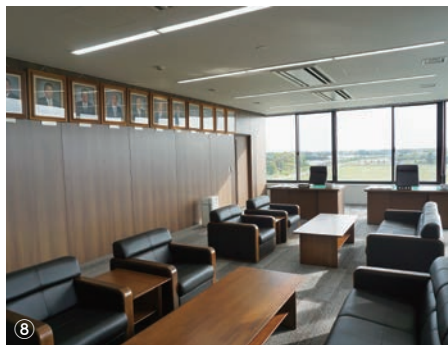
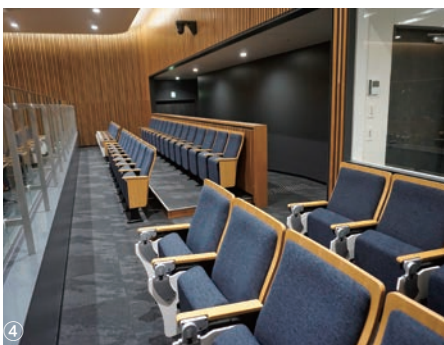
新たに採決ボタンが設置されました。採決の結果はモニターに映し出されるので、賛否が一目でわかるようになります。

新議場は、内部壁面に木の格子をつけ、ドアと床のカーペットを落ち着いた色にすることで、木材のぬくもりと格式に満ちた議場になっています。質問席上の天井には太陽光追尾採光システムが設置されており、太陽の光を導いて明るい空間を演出しています。令和3年6月、ここから旭市議会の新たな歴史が始まります。

新しくなった議会施設(4階)を紹介します



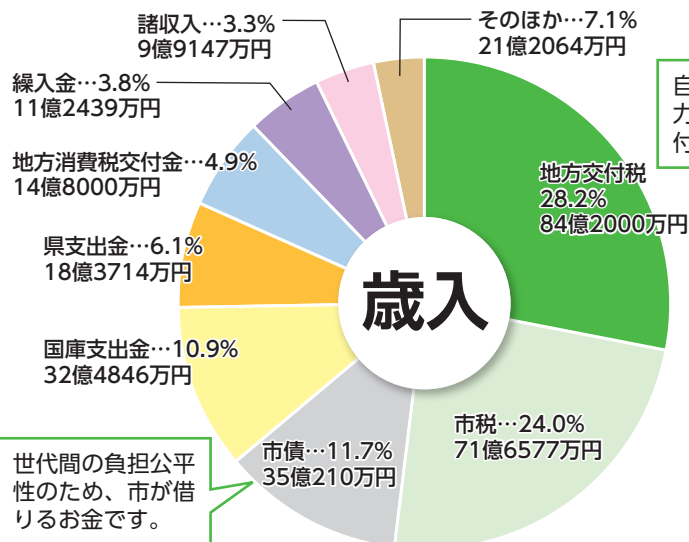
- ①少人数での会議や打ち合わせに使用します。
- ②傍聴に来ていただいた方が待機する場所です。
- ③これまでの会議録や市政概要など、議会関係の書籍を収蔵している、議員専用の図書室です。
- ④傍聴席は35席あります。議席との高低差が少なくなったので、議場全体を見渡せるようになりました。車いすをご使用の方でも傍聴できるようスロープを設置しています。
- ⑤小さなお子様連れの方でも気兼ねなく傍聴していただけるよう、親子傍聴席を設置しました。声が漏れないよう、個室になっています。
- ⑥議員の控室です。
- ⑦傍聴券の発行は議会事務局で行います。
- ⑧議長及び副議長が執務を行う部屋です。
- ⑨常任委員会や全員協議会が行われる部屋です。



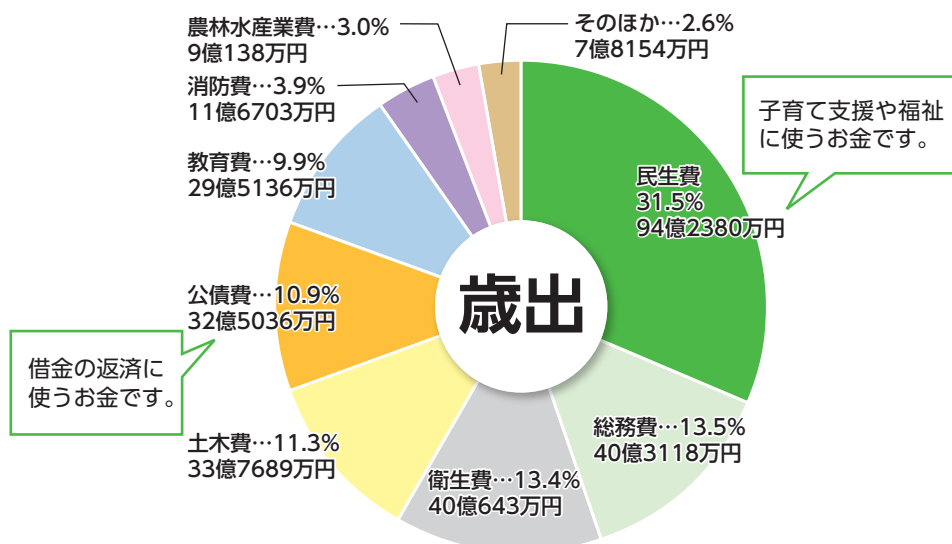
一般会計予算

前年度比 21・2%減

298億9000万円



歳入面においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による市税の減少が見込まれ、また、普通交付税は合併算定替による特例的な財政措置が終了するなど、歳入を取り巻く環境は一段と厳しくなることが見込まれる。



歳出面においては、「新しい生活様式」への対応などの新たな行政需要の増や、生涯活躍のまち形成事業など、市政発展のために必要不可欠な事業の進捗により、財政需要の増大が見込まれる。

各会計別の予算

一般会計	福祉や教育、道路整備など、市の基本的な事業を行うための会計		令和3年度予算	前年度予算	
			298億9,000万円	379億4,000万円	
特別会計	国民健康保険のように、保険料を徴収して特定の事業に充てている場合など、一般会計と区別する必要がある事業の会計		令和3年度予算	前年度予算	
			174億1,500万円	186億2,300万円	
	内訳	病院事業債管理		27億9,400万円	40億1,600万円
		国民健康保険事業	(事業勘定)	84億8,000万円	85億7,800万円
			(施設勘定)	8,400万円	8,300万円
		後期高齢者医療		7億4,800万円	7億 100万円
		介護保険事業		53億 900万円	52億4,500万円
企業会計	民間企業のように、利用料金などの収益で運営している事業の会計		令和3年度予算	前年度予算	
			25億5,198万円	26億3,761万8千円	
	内訳	水道事業		16億3,935万円	17億1,451万9千円
		公共下水道事業		8億2,589万2千円	8億3,218万3千円
		農業集落排水事業		8,673万8千円	9,091万6千円

親元就農チャレンジ支援

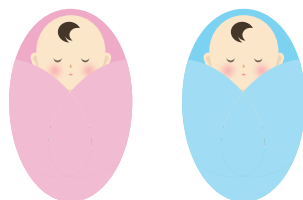
460万円



親元で就農した後継者に対して、年間20万円、最大5年間の支援金を交付。

出産祝金支給

3120万円



第2子に10万円、第3子以降に20万円の祝い金を支給。

教育の情報化推進

8281万円



ICTを活用して、児童生徒の学力向上を図るため、教職員への各種研修や環境整備、学校事務効率化のシステム運用と活用支援を行う。

第二市民会館改修

2億3486万円



旭第二市民会館の大規模改修工事を実施し、「市民会館」と「青年の家」の機能を集約する。

生涯活躍のまち形成

5億7126万円



元気な高齢者を中心とする都市住民の誘致と、雇用の創出による若者世代の流出抑制・流入促進を実現し、市全体の活性化を図る。

サッカー場建設

4億895万円



旧飯岡中学校跡地にサッカー場を建設。
※フットサルコートとしても利用可

定住促進奨励金交付

3260万円



新たに本市に転入し、新築住宅の建設・購入または中古住宅を購入した人に、最大150万円を交付。

住宅リフォーム補助

2000万円



市民が市内施工業者を利用して行ったリフォーム費用の一部を最大20万円助成。

デマンド交通運行

1889万円



事前予約により、自宅などから目的地まで運行する乗り合い型の交通サービス「きらりんタクシー」を運行。

3月 定例会

議案審議

会期 2月26日～3月18日(21日間)

市長提出議案

- 予算案件 13件
- 条例案件 12件
- その他案件 5件
- 人事案件 1件

この定例会には、令和3年度各会計予算、令和2年度各補正予算、条例の制定・一部改正、人事案件など31議案が市長より提出され、いずれも原案のとおり可決・同意されました。また最終日には、議会運営委員会から発議案が2件提出され、原案のとおり可決されました。

議案 第1号

令和3年度 旭市一般会計予算

旧本庁舎・第二庁舎を解体

新庁舎の建設に伴い、旧本庁舎及び第二庁舎を解体。

問 建物の解体時期は。

答 旧本庁舎を9月頃、第二庁舎を6月頃に予定。

問 建物の築年数と解体後の跡地の活用計画を伺う。

答 本庁舎は昭和39年に建築、経過年数は56年たっており、跡地は公園として利用する予定。第二庁舎は昭和44年に建築、経過年数は51年たっており、跡地は公用車の駐車場として利用することを考えている。

財政調整基金の繰り入れ

問 コロナ禍の中、この基金を取り崩して財政運営を行う自治体が多いようだが、約3億5千万円の繰り入れは妥当なのか。

答 近隣と比較しても決して大きい数字ではない。新型コロナウイルスへの基金の活用は、国・県の動向を注視しながら、必要であれば考えていきたい。

市の窓口でパスポート交付

問 具体的な内容は。

答 5月10日から県より権限移譲を受けて、パスポートの発券事務を市役所市民生活課の窓口で行う。



市民生活課8番窓口でパスポート発券

きれいな旭をつくる会に補助

市民の環境意識の醸成を図るとともに、市と市民が一体となって、地球環境の保全及び美化を推進する運動を行うため、「きれいな旭をつくる会」に対し補助金を交付。

問 具体的にどのような活動をしているのか。

答 主な事業として、春・秋の年2回のゴミゼロ運動や、地区やボランティア

ア団体に花の苗を配布する「花いっぱい運動」など。

ごみの収集頻度の変更

東総広域のごみ処理場完成に伴い、令和3年4月より、ごみステーションからのごみの収集頻度などが変更される。

問 収集運搬の詳細な説明を求める。

答 現在、市内全体で1311か所のごみステーションがあり、市内を3コースに分けて回収する。普通ごみは週2回の回収。缶、ペットボトル、紙類・布類は月に2回の回収。ビン・金属は月に1回の回収になる。

通学用ヘルメットの購入補助

問 具体的な内容を伺う。

答 市内中学校に進学する生徒の進学時に要する費用軽減を図るため、通学時に着用するヘルメット購入費用の2分の1を補助。ヘルメット1個あたり2600円、中学校の新1年生を555名見込んだ。



スポーツ大会招致・開催補助

世界ジュニア卓球選手権大会日本代表選手選考会ほか、千葉県卓球連盟が主催の2大会を招致。

問 これらの大会をやることによってどのようなメリットがあるのか。

答 市内の子どもたちなどが同年代のトップ選手のプレーを間近で見ることができ、選考会などでは、日本ジュニアナショナルチームの監督、コーチによる実技指導も行われるなど、卓球競技の普及や技術力の向上が図られる。また、市外から観客を呼び込めるので、都市住



以前行われた世界ジュニア卓球日本代表選手選考会の様子

民との交流、旭市の知名度がアップすることにつながっていると考える。

緊急通報システムの設置

ひとり暮らしの高齢者及び高齢者世帯の日常生活における緊急時の対応に備え、緊急通報装置を貸与。

問 緊急通報システムを利用している人数は。

答 令和3年1月末時点の設置台数は、旭地域が153台、海上地域が35台、飯岡地域が49台、干潟地域が21台、計258台。

30%プレミアム付商品券を発行

新型コロナウイルス感染症の長期化による経済への影響に鑑み、プレミアム率を30%（1万3千円分の商品券を1万円で購入可能）とし、2万セット発行予定。

問 発行時期と使用期限は。

答 令和3年7月に発行、使用期限は令和3年12月末までの半年間を予定。

問 プレミアム付商品券はこれまで何度発行されているが、購入した人はすべて使っているのか。

答 99%を超える使用率ではあるが、100%には至っていない。100%すべて使い切ってもらえるよう、関係団体とも周知を図っていく。

市内の観光施設宿泊に助成

問 具体的な内容を伺う。

答 旭市に観光目的で来訪し、市内宿泊施設に宿泊される方に対し、一人一泊2千円の宿泊料を補助する。

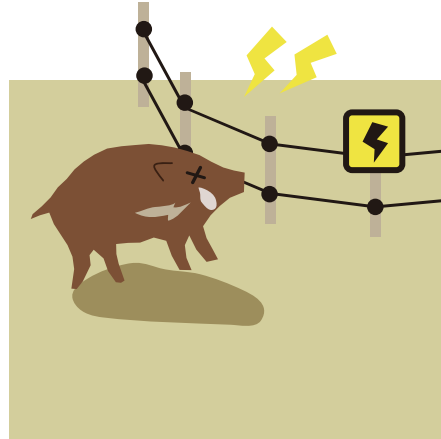
電気柵の設置に補助金

イノシシやハクビシンなどの有害獣による被害防止のため、農地に電気柵を設置する事業者に対し、資材費の2分の1、または10万円のいずれか低い額を補助。

問 補助金をもらうまでの流れは。

答 申請書に設置箇所の位置図、見積書などの資料を添えて、農水産課に提出。設置後は領収書や完成写真などを添

えて実績報告をし、審査を経て補助金の交付となる。



議案第1号

討論

反対

高木寛議員

三川蛇園線、南堀之内バイパス整備事業などは不要不急の事業。財政調整基金から、市民の要望する国保税の軽減や学校給食費の無料化、水道料金の引き下げ、加齢性難聴者への補聴器助成制度の創設などをするべき。

賛成

米本弥一郎議員

新型コロナウイルス感染症対策を引き続き行いながら、旭市総合戦略などの各種計画に掲げる諸施策を着実に推進していく、バランスの取れた予算編成となっており、その成果が十分期待できる。

たばこ税増税

令和3年10月よりたばこ税の増税を予定。1箱あたり50円程度の値上げ。

問 近年、電子たばこの利用者が増えているが、電子たばこにも税金はかかるのか。

答 税制上は電子たばこという定義がなく、ニコチンなどが含まれているものには一部課税されるが、水蒸気を吸うものには課税されない。

議案
第11号

旭市多世代交流施設の設置及び管理に関する条例の制定

おひさまテラスの設置

子どもを中心とした多世代間の交流を促進し、互いに触れ合う空間を提供するため、多様な機能を有する多世代交流施設



設「おひさまテラス」を設置する。

問 多様な機能を有する大規模施設であるため、旧3町の過疎化が心配だが、どう考えるのか。

答 この拠点ができることで、さまざまな波及効果が見込まれると考えている。

問 既存の施設と利用内容が同じ部分が多いと思うが、どう考えるか。

答 それぞれの施設が市民の利用目的に見合ったものとして、役割を分担しながら、相乗効果が得られるような施設になると考えている。

議案
第21号

旭市図書館設置条例の一部を改正する条例の制定

市立図書館を移転

旭市図書館の機能を、千葉県立東部図書館内に移転する。7月中のオープンを予定。

問 県立図書館の中で市の図書館はどのような配置になるのか。

答 1階の既存の書棚、カウンターを概ね半分借りる予定。

問 施設を借りる使用料は発生するのか。

答 賃借料は発生しないが、光熱水費などの実費は面積案分で支払う。



市立図書館が入る県立東部図書館

議案
第29・30号

専決処分の承認（令和2年度旭市一般会計補正予算）

新型コロナウイルスワクチン接種

問 接種会場などの具体的な内容は。

答 集団接種を予定しており、会場は飯岡保健センター、総合体育館、海上支所、ひかた市民センターの4施設を選定し、その中で、できる限り1日3会場で接種したいと考えている。

問 住所は旭市にあるが、市外に居住している人はどこで接種を受けられるのか。

答 基本的には住所地で接種を受けることになるが、特殊な事情がある方は、手続きさえ踏めば、住んでいるところで接種することも可能。

新型コロナウイルスワクチン接種高齢者タクシー利用助成

自身で交通手段を確保できない65歳以上のひとり暮らし高齢者、または75歳以上の高齢者のみの世帯を対象に、ワクチン接種会場までタクシーを利用する場合にその料金を助成。タクシー利用1回につき上限1千円、1世帯当たり4枚の助成券を配付。

問 旧干潟の萬歳地域など、場所によっては1千円では足りず、大きく個人負担が発生する人もありえるが、その辺を考慮したのか。

答 タクシー1500円の料金で約4キロメートルが乗車可能なので、自宅から接種会場までの距離を考えると、1千円の助成が妥当であると考えた。

用語解説

Q 専決処分とは

A 議会が議決しなければならない事項を、緊急の場合などに市長が議員に代わって意思決定すること。但し、専決処分後は議会に報告し、承認を求めることが必要。

常任委員会審査Q & A

議案や請願・陳情を分野別に各委員会に振り分け、専門的に審査をします。審査後は、賛成・反対を決め、本会議で報告します。

建設経済常任委員会

令和3年度旭市一般会計予算の議決について(議案第1号)

Q 多面的機能発揮促進事業の具体的な内容は。

A 農家や農家以外の方々が農地・農業用施設の維持管理を行う組織を立ち上げ、その地域の水田や水路の草刈りなどの保全活動をすることにに対して支援を行い、地域資源の適切な管理を推進する事業となっている。

令和3年度旭市水道事業会計予算の議決について(議案第6号)

Q 水道ビジョンと予算の整合性は。

A 水道ビジョンは、計画期間が令和2年度から11年度までの10年間となっているが、令和元年度末に完成したことから、令和2年度予算には水道ビジョンに関する事業を盛り込んでいない。

令和3年度予算は、基幹管路の基本設計と旭配水場の更新の基本設計を盛り込んでいる。

審議結果

委員会付託の10議案について、議案第1号は賛成多数で、その他議案は全員賛成で原案のとおり可決。



委員会終了後、東庄町笹川取水口を視察

文教福祉常任委員会

令和3年度旭市一般会計予算の議決について(議案第1号)

Q 老人クラブ活動促進事業の具体的な内容は。

A すこやかシニアクラブ旭組織強化対策事業補助金は、老人クラブの会員が年々減少していることから、新規設立クラブや会員の増加したクラブに助成を行っている。

また、老人クラブ活動等社会活動促進事業補助金は、老人クラブ活動全体の活性化を図るために、単位老人ク

ブと老人クラブ連合会に助成を行っている。

Q サッカー場整備事業について、人工芝で整備する理由は。

A 人工芝は初期投資がかかるが、10年で考えると自然芝とそれ程コストは変わらない。

また、自然芝は年間で数か月の養生が必要なことや、雨が降った後は使用できないことから、そのような制限がない人工芝での整備を考えている。



審議結果

委員会付託の15議案について、全員賛成で原案のとおり可決。

総務常任委員会

令和3年度旭市一般会計予算の議決について(議案第1号)

Q 地方交付税について、平成18年度との比較では公債費分が増えており、自主財源分が減っている。国が地方交付税を増やさない中、臨時財政対策債や合併特例債の分は保障するが、単位費用を減らすということは、市民サービスの低下に繋がるのでは。

A 公債費に多少多く支出している状況だが、臨時財政対策債というのは一般財源であり、国がきちんと面倒

を見るという考え方なので、市民サービスの低下はなく、維持できていると考える。

地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院第2期中期計画の変更に係る認可について(議案第24号)

Q 病理医の役割と遠隔病理画像診断センターの開設はいつ頃か。

A 病理医は直接患者と接することはないが、患者の病変の組織や細胞を顕微鏡等で観察し、診療方針を決定

するという重要な役割を担っている。特に旭中央病院のようにガンや高度な手術を行う病院では必要不可欠となっているが、病理医の人数が大変少ないため、都内に6月頃を目途に遠隔病理画像診断センターを開設し、病理医の確保に努める。

審議結果

委員会付託の10議案について、全員賛成で原案のとおり可決。

令和3年第1回定例会 審議結果一覧

賛否が分かれた議案と審議結果

○=賛成 ×=反対 議=議長 ※議長は採決に加わりません。

議案番号	件名	議決結果	1 片桐 文夫	2 平山 清海	3 遠藤 保明	4 林 晴道	6 米本 弥一郎	8 宮内 保	9 高木 寛	10 飯嶋 正利	11 宮澤 芳雄	12 伊藤 保	13 島田 和雄	15 伊藤 房代	16 向後 悦世	17 景山 岩三郎	18 木内 欽市	19 佐久間 茂樹	20 高橋 利彦
1	令和3年度旭市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
11	旭市多世代交流施設の設置及び管理に関する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
13	旭市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
14	旭市諸収入金の延滞金徴収に関する条例等の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
15	旭市介護保険条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○
18	旭市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	議	○	○

全員賛成で可決した議案

議案2 令和3年度旭市病院事業債管理特別会計予算
 議案3 令和3年度旭市国民健康保険事業特別会計予算
 議案4 令和3年度旭市後期高齢者医療特別会計予算
 議案5 令和3年度旭市介護保険事業特別会計予算
 議案6 令和3年度旭市水道事業会計予算
 議案7 令和3年度旭市公共下水道事業会計予算
 議案8 令和3年度旭市農業集落排水事業会計予算
 議案9 令和2年度旭市一般会計補正予算
 議案10 令和2年度旭市介護保険事業特別会計補正予算
 議案12 旭市職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例の制定
 議案16 旭市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定
 議案17 旭市コミュニティ施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定
 議案19 旭市農産物処理加工センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定

議案20 旭市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定
 議案21 旭市図書館設置条例の一部を改正する条例の制定
 議案22 旭市塵芥焼却場の設置等に関する条例を廃止する条例の制定
 議案23 地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院定款の一部変更
 議案24 地方独立行政法人総合病院国保旭中央病院第2期中期計画の変更に係る認可
 議案25 和解及び損害賠償の額を定めること
 議案26 指定管理者の指定(飯岡福祉センター)
 議案27 市道路線の認定
 議案28 専決処分の承認(令和2年度旭市一般会計補正予算)
 議案29 専決処分の承認(令和2年度旭市一般会計補正予算)
 議案30 専決処分の承認(令和2年度旭市一般会計補正予算)
 議案31 旭市副市長の選任につき同意を求めること

発議1 旭市議会会議規則の一部を改正する規則の制定
 発議2 旭市議会傍聴規則の一部を改正する規則の制定



議会マメ知識

「特別多数議決」とは

住民への影響が特に大きい重要な案件の決定については、より慎重な判断が求められることから、出席議員の3分の2以上の同意が必要となります。

今回の議案第22号旭市塵芥焼却場の設置等に関する条例を廃止する条例の制定は、特別多数議決により可決されました。なお、議長も表決権を有しています。

市政を問う！

第1回定例会

一般質問

一般質問とは、本会議で議員が行う市政全般に関する質問です。旭市のさまざまな課題などについて、市の考えを聞き、説明を求めます。主な質問と答弁の要旨は次のとおりです。



固定資産税の減免延長を

問 コロナによる影響で収入が減少した事業者の固定資産税、都市計画税を減免する措置が2月で終了したが、市単独で減免措置を継続できないか。

答 今回の減免措置は国の制度であるため、市としての延長は考えていない。

都市計画を今後どうする

問 旧旭市地区のみに設定されている都市計画区域について、見直しをと言っているが、一歩も進んでいない。今後どうするのか。

答 今回アンケート調査を実施し、さまざまな意見をいただき、これからのまちづくりの方向性も改めて認識した。都市計画区域を旧3町含めた全域に拡大していく方向で取り組んでいく。

問 実際に都市計画を引くまでに最短で何年かかるのか。

答 区域拡大について方向性が定まった時点より4年から5年程度の期間が必要。

問 合併以来15年、約40億円近い税金が、旧旭市民から都市計画税として徴収されている。広域ごみ処理施設も都市計画がなければできなかった話で、旧3町の市民も十分恩恵を受けているにもかかわらず、旧旭民だけが行政の尻拭いをしているような気持ちがあるが、どう考えているのか。

答 都市計画区域が皆さん方の了解をもらって全市に広げられるとなった場合、税の問題は改めて議会で議論していかねばならないと考えている。



飯嶋 正利 議員



都市公園「旭文化の杜公園」

その他の質問事項
○1市3町ごとの税収について

QRコードを読み取ると、質問した議員の録画映像がご覧いただけます。



伊藤 保 議員



屈折検査機器の導入を

問 近年、弱視や乱視の子どもが増えているが、本市では3歳児健診時の視力検査はどのように行っているのか。

答 まず家庭内において視力表を用いて検査をしてもらい、異常があった場合、健診会場にて2次検査を行っている。さらに異常があった場合には、眼科への受診を進めている。

問 他の自治体では「屈折検査機器」を導入して3歳児健診を行っているところもあるが、この機器の扱いには資格などが必要なのか。また、本市で導入の考えはあるか。

答 機器の操作については、簡単なトレーニングにより誰でも操作ができると聞いている。この機器を導入することで、現在の検査より精度が向上し、目の異常発見・早期治療につながる可能性があるのであれば、導入について前向きに考えていきたい。



船橋市で導入中の屈折検査機器

災害廃棄物処理計画を早期に

問 令和元年12月定例会の答弁では、来年4月以降策定するとのことだったが、その後全く動きがないように見える。なぜ遅れているのか。

答 本年4月1日から、ごみ処理が広域ごみ処理施設に移管され、そちらで処理が可能な廃棄物の種類や処理可能量など、銚子市、匝瑳市を含め調整を図る必要が生じたため。

問 災害廃棄物の置き場を定め、おけば、災害にあった時にもいち早く市民の生活が戻ると思うが、どう考えているか。

答 銚子市、匝瑳市と足並みをそろえて、令和3年度中の計画策定に努める。

問 その他の質問事項

○ 新型コロナウイルス感染症対策

○ 広域市町村圏事務組合について

ワクチンの効果と副作用は

問 新型コロナウイルスについて、副作用が心配との声があるが、ワクチンの効果と副作用について伺う。

答 効果について、現在流通しているファイザー製のワクチンでは、発症者が94%少なくなり、重症者も92%減少したとの報告がある。

副作用について、先行してワクチン接種している国の調査では、接種後に頭痛、疲労、めまいなどの比較的軽い症状のものが2割程度の方に見られ、20万人に1人の割合で重いアナフィラキシーの症状があると報告されている。

問 もし副作用が出た場合はどのように対応するのか。

答 予防接種後のアナフィラキシー発症は、接種後15分以内が7割強を占めていることから、接種会場にて15分以上経過観察を行う。その際、症状に即時対応できる医薬品などを準備して、万が一

一に対応できるよう、万全な体制で臨んでいく。

学校再編のロードマップは

問 旭市の小学校、中学校を統合する、旭市学校再編計画(素案)が公表されたが、この計画の具体的な進め方、ロードマップを伺う。

答 令和3年度は周知活動として、本計画の概要版のリーフレットを作成し、順次説明会を開催したいと考えている。

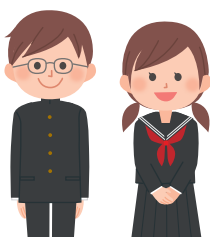
再編のロードマップについては、準備期間を約5年間と想定しており、地域の合意形成や学校の名称・校歌、通学方法や学校運営などを協議、検討していく。開校の時期については、準備期間を含め、10年から20年を想定している。



米本 弥一郎 議員



中学校



現在 5校 → 再編後 3校

小学校



現在 15校 → 再編後 7校



高橋 利彦 議員



今後の財政について

問

合併に伴う交付税の優遇措置が終わったが、高価な箱物の維持管理費や水道管の改修工事、学校の統廃合などの莫大な経費がこれから必要となる。市長は今後の財政状況をどのように考えているのか。

答

国に頼る交付税だけでなく、積極財政をモットーに、自分たちの力で税収を上げるようなまちづくりを考えていきたい。

問

有利な財源と言われる合併特例債を限度額ぎりぎりまで使い、市債の現在高は令和3年度末で330億7千万円もある。大型事業をすると市民には目立つが、本当に市民が必要としている事業に手が回らなくなると危惧するが、今後の財政運営をどのように考えているのか。

答

取捨選択をして、これから旭市の発展のために必要な事業を見極めながら事業展開していく。そのためには、旭市はほ

かの合併した市町村にはないくらい基金を積んでいるので、そういった部分も有効に活用していきたい。

副市長の選任について

問

今月末で副市長の任期が切れるが、具体的にどのような方が副市長に適任なのか、市長に尋ねる。

答

私の政治信念として一貫して思っていることは、行財政経験が豊富な職員の中から選任すること。そして、まちづくりに情熱を持ち、指導力、調整力のあることなどを基本的に考えている。

問

以前、建築工事の入札に関する情報漏洩で警察の捜査が入り、一部業者と市の幹部職員が度々スナックなどで飲食を共にしていたとの話があったが、市長はそのような方を選任するのか。

答

警察が市役所に入ったということは確かであり、調査を受けた人が何人かいるが、警察の聴取にあった人が全然悪いこと何もしない人だったとの結果が出ているので、絶対そうということはないと信じている。

その他の質問事項

○予算編成について

○広域ごみ処理施設について

マイナンバー制度の廃止を

問

本市のマイナンバーカードの普及率は。また、証明書のコンビニ交付の件数と、窓口での発行件数は。

答

カード交付率は約18%。コンビニで発行可能な証明書は印鑑証明、戸籍謄本、住民票の写しなどで、年間の発行件数は531件、窓口での発行件数は6万2737件。

問

マイナンバーカードと健康保険証の一体化や、運転免許証との統合が計画されているが、これはプライバシー権の侵害危機を持つ重大な問題だと指摘する。マイナンバーカードを押しつけるようなやり方はやめるべきであり、制度の廃止を求める。

答

カードの交付を押しつけるような制度はとっていない。国がこれから安全で安心な利用方法を考えて、拡大してくれると期待しており、本市から廃止をすることはできない。

米農家を守る姿勢を

問

コロナ禍の影響で米の需要が減り、米価が大暴落している。しかし、政府は減反を受け入れるという政策のみで、外米のミニマムアクセス米はこれまでどおり輸入することだが、このことについて市長の見解は。

答

国の政策であるためそれに従っていかねばならないが、市としてもできるだけ助成はしていきたい。

問

生産者に減反を押しつける方策を転換し、国が米の価格と需給に責任を持つことや、個別所得補償の復活、ミニマムアクセス米の輸入中止・削減を求めるべきでは。

答

米の問題は非常に難しい問題だが、総合的な部分で国は米の政策を考えていると思う。



その他の質問事項

○鳥インフルエンザ対策について



片桐 文夫 議員



農業用廃プラ処理の助成増額を

問 中国など東南アジア諸国のプラスチック輸入禁止措置の影響などで、農業用廃プラスチックの処理費が高騰している。昨年の12月定例会では、処理費に対する助成金の増額について、関係機関と協議を図るとの答弁があったが、その後の進展は。

答 現在県と協議を進めており、県としては、県内を取り巻く廃プラスチック処理の状況や、施設の現状などを整理した上で、改善策を検討したいとの回答があった。

問 コロナ禍で野菜の価格が低い状況にある。農業は本市の基幹産業であると市長も常々言っているが、本市だけでも助成額を増額することはできないか。

答 県と農協も含めた協力体制が必要となるので、引き続き協議を図り、改善策を見つけていきたい。

安心して登下校できる対策を

問 ガードレールのない歩道や、本市の道路は子ども達が安心して登下校できる状況とは言えない。特に4月からは新1年生が登下校することになるが、安全対策としてどのような指導や体制を考えているのか。

答 入学後に交通安全教室を実施しており、小学校では道路の安全な歩き方や横断歩道の渡り方など、中学校では安全な自転車の乗り方などを指導している。また、登下校時の児童の安全を見守るため、年間を通じて学校や地域のボランティア、PTA役員などの協力により、交差点などでの交通指導や巡回パトロールを行っている。



昨年の三川小での交通安全教室

その他の質問事項

○ワクチン接種について

ワクチンの円滑な接種に向けて

問 新型コロナウイルスワクチン接種について、集団接種を予定していることだが、接種会場を増やしたり、個人接種と一緒に並行して実施することはできないか。

答 総合体育館、飯岡保健センター、海上支所、ひかた市民センターの4会場を予定しているが、実施して、どうしても必要になったら特設会場も考える。

個別接種については、現時点ではワクチンの輸送や管理の問題があるので難しい。

問 ワクチンを誰が、いつ、何回接種したか、自治体が接種情報を正確に把握する仕組みが必要であると思うが、政府が打ち出しているコロナワクチン接種記録システムの導入について、予定はあるか。

答 現在準備を進めているところ。



伊藤 房代 議員



通学路の安全確保を

問 中央小学校北側交差点付近の「学童注意」や「速度落とせ」などの路面標示が薄くなっているため、早急にペイントの塗り替えをすべき。

答 見えにくくなっているもの、新しく設置する箇所も含めて、今後対応を検討する。

問 登下校時、スピードを出して運転する車が多く大変危険であるため、スクールゾーンにして30キロ規制にできないか。

答 スクールゾーンを設定して交通規制をすると地域住民に大きな影響が出ることから、慎重に検討する必要がある。速度規制については、要望があったことを旭警察署に伝える。



中央小学校北側交差点

その他の質問事項

○次亜塩素酸水生成器の導入
○学校給食について



よう、支援の充実に努めていく。

答 今回のコロナ経済対策として展開した一連の支援策の効果も踏まえ、旭市で頑張っている事業者の方を力強く応援できる

策や、前向きに取り組む事業者に対しては、市として最大限の支援をするべきでは。

問 コロナ禍において、短期的には行政や金融機関の支援により、事業継続ができていものの、売り上げの減少により、厳しい経営状況に陥っている事業者が多い。

**市内事業者へ
最大限の支援を**



林 晴道 議員



コロナ終息の未来のために

問 市民の命と生活、それに雇用を守り、不安を解消していくことが重要であり、コロナが終息するまでの間は、時機を逸することのない財政出動が求められるが、本市の見解は。

答 限られた財源の中で事業の取捨選択を行い、各種イベントの感染症対策への補助や、プレミアム付商品券の拡充など、市民生活に必要な事業に対しては、積極的に予算配分をする。

問 今後はポストコロナの社会経済の変化を見据え、歳出面において、これまで以上に選択と集中を徹底し、予算の重点化を図る必要がある。

答 財政調整基金などの財源や知恵を出し合って、この難局を解決していきたい。

その他の質問事項
○ コロナワクチンの接種に関して
○ マイナンバーカードの取り扱い
○ 感染症拡大の防止に関して
○ 医療関係機関の状況に関して

QRコードを読み取ると、質問した議員の録画映像がご覧いただけます。

一般質問の内容を
もっと知りたい方は

▶▶ QRコードからアクセス！

一般質問の内容をもっと知りたいという方は、スマートフォンやタブレット端末で質問議員のQRコードを読み取ると、一般質問の録画映像をご覧いただけます。

※動画の再生には大量のデータ通信を行うため、Wi-Fi環境でのご利用を推奨します。



議会を**傍聴**してみませんか

議会はどなたでも傍聴することができます。

(事前予約は不要です)

車いすの方、お子様連れの方も傍聴することができます。

※お子様連れの方は親子傍聴席をご利用ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、現在傍聴席数を制限しています(定員18席)。定員に達した場合は、それ以降の傍聴をお断りする場合がありますので、ご了承ください。



傍聴の流れ

STEP 1

市役所 4 階議会事務局までお越しください。



STEP 2

傍聴券に氏名、住所を記載していただきます。



STEP 3

傍聴の心得を守り、傍聴してください。会議の途中でも入退場は可能です。

※傍聴の心得は傍聴券裏面、または傍聴席入口に掲示しています。



STEP 4

お帰りの際に、出入り口付近にある傍聴券回収箱に傍聴券を入れてください。

6

月定例会の予定 (6月9日~28日)

日	月	火	水	木	金	土
6/6	7	8	9	10	11	12
			開会			
13	14	15	16	17	18	19
	議案質疑		一般質問			
20	21	22	23	24	25	26
	建設経済 常任委員会	文教福祉 常任委員会	総務 常任委員会			
27	28	29	30	7/1	2	3
	閉会					

いずれも10時から開催予定です。

日程は変更となる場合もありますので、ホームページ等でご確認ください。

議会だよりをリニューアル

「市民の皆さんが読みたくなる」紙面を目指し、今号より議会だよりをリニューアルしました。

本紙をより親しみやすく、愛着を持ってもらえるものとするため、議会だより「ぎかいT I M E S」という愛称をつけました。ぎかいの“時間”を皆さんと共有したいという思いが込められています。

議会のホームページもリニューアルしましたので、ぜひご覧ください。



編集後記

東日本大震災から10年、台風被害に続き、新型コロナウイルスの影響と、次々と来る苦難に遭われている皆様に改めてお見舞い申し上げます。新型コロナウイルスについては、ワクチン接種も始まりますので、もうひと踏ん張りして感染拡大を食い止め、普通の生活に戻ることを願って頑張りましょう。

さて、福島からスタートした聖火リレーですが、やがて旭市にもやってきます。密に気をつけながら応援して、盛り上がり上げてほしいものです。そして、東京オリンピック・パラリンピックをテレビで普通に楽しめる、そんな夏になるといいですね。

(副委員長 平山清海)



旭市議会だより編集特別委員会

委員長 林 晴道
副委員長 平山 清海
委員 高木 寛
委員 片桐 文夫